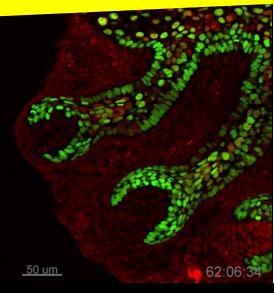
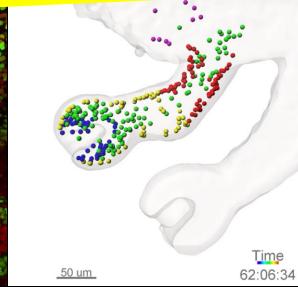
毛包発生のテレスコープモデルと

幹細胞の発生起源





2023/1/27 (金) 16:00 - 17:00

藤原裕展先生

理化学研究所 生命機能科学研究センター

組織幹細胞は、胚性前駆細胞から組織特異的な形態形成過程を経て生み出されるが、その発生起源や形成機構は多くの組織で不明である。我々は、マウス毛包発生の4次元イメージングと1細胞トランスクリプトミクスを組み合わせることで、毛包構成細胞の動態、細胞系譜、遺伝子発現変化を網羅した毛包発生の「4次元アトラス」を作成した。そこから、毛包発生と幹細胞の形成を支える新しい多細胞動態「テレスコープ動態」を見出し、その作動原理として「テレスコープモデル」を提唱した。

本講演では、上記の知見に加え、テレスコープモデルが様々な体表器官に共通する器官発生/幹細胞誘導原理となる可能性についても議論したい。

参加方法

会場:大阪大学・ニコンイメージングセンター(大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階) ご所属、お名前記載の上、<u>register@handai-nic.com</u>宛にご連絡ください。

オンライン: ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。 https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2023-01-05/21yr8w

*本セミナーの録画配信はございません。



オンライン 申込フォーム

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部

お問合せ

Email: Nsl-bio.Marketing@nikon.com